

無料

材料研究者が考える サーキュラーエコノミー

材料活用研究会 第1回 講演会

新しく誕生した「材料活用研究会」。本研究会から、材料の利用方法や新材料の開発動向などを発信していきます。今回はサーキュラーエコノミーの観点から、アルミのリサイクル、材料開発へのDX活用、新素材“Thermalnite”の開発・実用化をテーマに3名の講師にお話しいただきます。

日時: 2024年11月19日(火) 14:00~17:00

会場: 愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 9階《903》

開会ご挨拶

14:00~ 松原 一郎 氏

材料活用研究会 会長
(国研)産業技術総合研究所 中部センター所長

講演1

14:10~14:55

「長期的な技術サイクルの実現を目指した

資源循環技術の紹介」

~マルチマテリアル接着部材の易解体技術とDXを活用した材料開発の時間短縮技術~

サーキュラーエコノミーの一翼となる資源循環技術に関しては、現在の産業構造を加味した上で長期的に受け入れられるものでなくてはなりません。今回、それに資する技術として、マルチマテリアル接着部材の易解体技術とDXを活用した材料開発の時間短縮技術を紹介します。

古嶋 亮一 氏 (国研)産業技術総合研究所 材料・化学領域
マルチマテリアル研究部門 軽量金属設計グループ 研究グループ長



講演2

14:55~15:40

「アルミニウムの更なる資源循環に向けた

不純物除去技術開発」

リサイクルアルミニウムを高純度な展伸材として使用する場合、不純物元素などの混入が大きな問題となります。本講演では、熔融状態においてこれら元素を効率よく分離・除去するための技術開発について紹介します。

尾村 直紀 氏 (国研)産業技術総合研究所 材料・化学領域
マルチマテリアル研究部門 軽量金属[®]0tグループ 研究グループ長



講演3

15:50~16:35

「名古屋大学発素材ベンチャーの挑戦」

~独自放熱素材“Thermalnite”の社会実装に向けた取り組み~

独自のファイバー状窒化アルミニウム単結晶“Thermalnite”により、エレクトロニクスの熱問題を解決。次世代デバイスの性能向上とエネルギー効率の革新を目指した挑戦についてお話しします。

西谷 健治 氏 株式会社 U-MAP 代表取締役



名刺交換会

16:35~

〈主催〉 公益財団法人名古屋産業振興公社

名古屋市

材料活用研究会とは

設立趣旨

本研究会は、研究機関等との産学行政連携を図り、当地域の中小企業に向けた講演会やセミナー等の開催を通じて材料の産業活用に関する情報を共有することで、当地域の産業振興に寄与することを目的とし活動します。

活動内容

- ・材料の産業活用に関わる講演会の開催
- ・産学行政連携による材料活用事例の紹介
- ・材料に関わる共同研究支援
- ・材料活用に関わる研究機関、大学等とのマッチング支援 など

参加費

無料

定員

80名 (先着順)

申込方法

《(「1.」「2.」のどちらかの方法でお申込みください。)

1. 申込フォーム(二次元コード) からお申込み

【お申込みURL】

<https://forms.gle/XSvYvt1FdCk4Ca3f9>



申込フォーム

2. メールでのお申込み

(公財)名古屋産業振興公社HPより「参加申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、以下アドレスにお送りください。

【お申込みメールアドレス】

zairyo@nipc.or.jp

《(公財)名古屋産業振興公社HP》

https://www.nipc.or.jp/sansien/zairyo/z_info.html

申込締切

令和6年11月18日(月) 15:00

会場

愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 9階《903》

〔名古屋市中村区名駅4丁目4-38〕

名古屋駅地下からのアクセス



■ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

(名駅地下街サンロードからミッドランドスクエア、マルイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを経由 徒歩8分)

名古屋駅地上からのアクセス



■JR名古屋駅桜通口から

ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

お問合せ

(公財)名古屋産業振興公社 研究推進部 担当：山本(雅)、小笠原、坂

TEL : 052-736-5680

E-mail : zairyo@nipc.or.jp